

紀州浪漫

2026 Spring & Summer

春夏号 Vol.94

心動く和歌山の歴史・深体験
豊臣兄弟の物語を辿る。

万博レガシー

豊臣秀長が築城した和歌山城

聖地に残した豊臣の痕跡を巡る

果物狩り&スイーツ



春から夏の風物詩

PHOTOGRAPH

#BEST SHOT in Wakayama

この時、この場所、この感動に逢いに来た。
自然が彩る季節のキャンパスやユニークな祭事に、
心打たれるシャッターチャンスを集めてみました。



#01 桃源郷の桃 紀の川市 3月下旬～4月上旬 #02 クマノザクラ 東牟婁郡古座川町峯 3月中旬～下旬

#03 こいのぼりの丹生川渡し 伊都郡九度山町 4月中旬～5月5日 #04 日本一長い藤棚ロード 日高郡日高川町 4月中旬～5月上旬

#05 白崎海洋公園 ひまわりの花壇 日高郡由良町 7月中旬～8月中旬 #06 北山川観光筏下り 東牟婁郡北山村 5月～9月 #07 春日神社風鈴まつり 海南市 8月

#08 高野山ろうそくまつり 伊都郡高野町 8月13日

和歌山県の観光についてのお問い合わせ

和歌山県観光連盟・和歌山県観光振興課・和歌山県観光交流課

TEL.073(422)4631・073(441)2775／FAX.073(432)8313 TEL.073(441)2785／FAX.073(427)1523

〒640-8585 和歌山市小松原通1丁目1番地

和歌山県の観光ホームページ <https://www.wakayama-kanko.or.jp>

和歌山県のホームページ <https://www.pref.wakayama.lg.jp>

●和歌山県東京観光センター

〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館地下1階
TEL.03(3216)8000／FAX.03(3216)8002

●和歌山県名古屋観光センター

〒460-0008 名古屋市中区栄4丁目1-1 中ビル5階
TEL.052(263)7273／FAX.052(265)0327



和歌山観光PRシンボルキャラクター
わかばん



ごみのポイ捨てはやめましょう

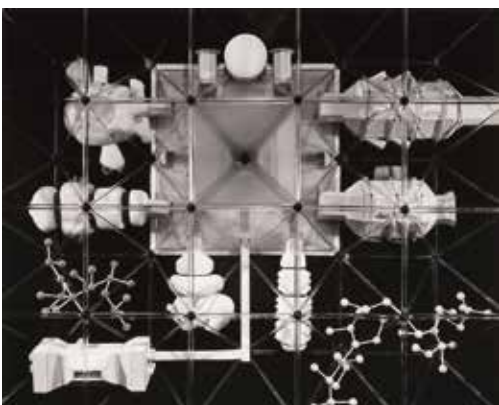
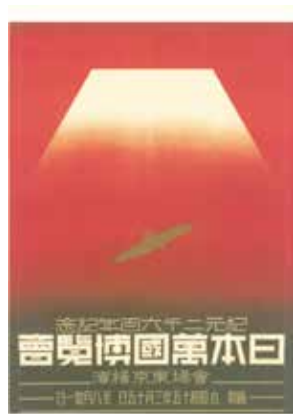
・バーベキューは指定の場所で行いましょう
・ごみは家に持ち帰り適切に処分しましょう
・ポイ捨てをなくし地球環境を守りましょう
※ポイ捨ては法律違反で罰せられる行為です

この情報誌は環境に配慮したベジタブルインキを使用しています。

万博のレガシー

解体と再生、未完の営為を考える

5月6日(水・休)まで



2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)開催を機に、1851年の第1回ロンドン万博以降、創造と解体を繰り返す特異な祝祭空間である万博を振り返る。第1部【万博と日本 グローバリズムの光と影】では乃村工藝社の博覧会コレクションを中心に、ポスター、浮世絵、雑誌、万博グッズ、映像など多彩な視覚的資料を展示。19世紀の初期万博から1970年大阪万博開催までの歴史や、会場空間の変遷を辿る。第2部【メタボリズムと共生 黒川紀章のEXPO'70を中心に】では、大阪万博で複数のパヴィリオン設計に関わった建築家・黒川紀章の仕事を、図面やスケッチなど多数の初公開資料を交えて紹介。同じく黒川建築である和歌山県立近代美術館で開催することにより、1970年・万博時代の「メタボリズム(新陳代謝)」的建築思想と並んで重要な概念であり、美術館の設計思想の核でもある「共生」を体感できる趣向だ。例えば美術館の庇は、向かいにある和歌山城・天守閣と対を成している。さらに、大阪・関西万博の和歌山ゾーンに出品されたトーテムの特別展示も見どころのひとつだ。

①昇竜一景《元ト昌平阪聖堂ニ於テ博覧会図》1872年 乃村工藝社蔵 ②中山文孝《紀元2600 年記念 日本万国博覧会》[ポスター] 1938年 京都工芸繊維大学美術工芸資料館蔵 AN.2694-37 ③黒川紀章《EXPO'70 空中テーマ館》[模型写真] 1968年(撮影:大橋富夫) 黒川紀章建築都市設計事務所蔵 ④黒川紀章《EXPO'70 タカラ・ビュティリオン》[模型] 1968年頃タカラベルモント蔵 ⑤黒川紀章《EXPO'70東芝IH1 館》1970年(撮影:大橋富夫) 黒川紀章建築都市設計事務所蔵



和歌山県立近代美術館
和歌山県立近代美術館1階展示室
和歌山市吹上1-4-14
☎ 073-436-8690
● 一般600(480)円、大学生330(290)円
()内は20名以上の団体料金
◎ 9:30~17:00(入場は16:30まで)
🗓 月曜日(2月23日、5月4日は開館)・2月24日(火)・4月1日(水)~4月5日(日)は空調改修工事のため休館予定

※同時開催の「MOMAWコレクション 関西の戦後美術」及び「MOMAWコレクション 現代の美術」も観覧可能
※高校生以下、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方は無料
※毎月第4土曜日(2月28日・3月28日・4月25日)は「紀陽文化財団の日」として大学生無料
※第1日曜日(3月1日・5月3日)は無料

心動く 和歌山の歴史・深体験

豊臣兄弟の物語を辿る。

下剋上の時代を駆け上がった豊臣秀吉・秀長兄弟のストーリーを壮大に描くNHK大河ドラマ「豊臣兄弟!」。兄・秀吉を天下人へ押し上げた立役者・秀長の知られざる実像に光を当てた物語に、今熱い視線が注がれている。皆さんは、豊臣兄弟と和歌山県の中に、深い縁があることをご存じだろうか。天下統一に向けて紀州入りした彼らは、最強の鉄砲集団と名高い根来衆・雑賀衆との戦を経て、紀州平定を果たす。その後、秀長は兄の命で和歌山城の築城に着手し、熊野に鎮座する那智山青岸渡寺の本堂を再建した。さらに秀吉は、高野山に現在の総本山金剛峯寺の前身にあたる青

巖寺を建立し、高野山の興隆に力を尽くしている。和歌山のシンボルである城と聖地高野・熊野に深く刻まれた兄弟の足跡。実は

「和歌山」という名も、和歌の浦の絶景に感嘆した秀吉が付けたと言われている。美しい花々と緑に彩られた和歌山で、各地に残る天下統一への軌跡を辿って。彼らが生きた時代の熱狂を肌で感じ、歴史の深淵に触れるディープな旅に浸ってみてはいかがだろうか。

豊臣秀長肖像画



表紙の写真

和歌山城

虎伏山の山嶺に建つ連立式天守の城。築城は豊臣氏で、桑山氏、浅野氏の城主時代を経て紀州徳川家の居城となった。天守閣からの眺めや時代ごとの石垣、藩主専用の御橋廊下、西之丸庭園など見どころが多い。

本誌に掲載の情報は令和7年12月25日現在のものです。施設・店舗等の営業時間・定休日・料金等が変更される場合があります。また、祭り・イベント等は中止・延期の場合があります。ご利用の際はあらかじめ施設・店舗や主催者等に直接お問い合わせください。

目次 Contents

春夏号

2026 SPRING & SUMMER

📍…住所・集合場所等
☎…お問い合わせ先電話番号
💰…料金
🕒…営業時間・所要時間・期間・開催日
🗓…休日

2 和歌山県立近代美術館「企画展」万博のレガシー

3 心動く 和歌山の歴史・深体験 豊臣兄弟の物語を辿る。

4 豊臣秀長が築城した和歌山城。

6 聖地に残した豊臣の痕跡を巡る。

8 和歌山の春から夏の味覚 果物狩り&スイーツ

10 TOPICS

11 MAP・観光情報

12 春から夏の風物詩

豊臣秀長が築城した和歌山城。

紀州を平定した後、秀吉の命で弟・秀長が創建した和歌山城。天下人が城地として選んだのは、水運の要・紀湊を眼下に収める虎伏山の頂だった。
普請奉行の一人は、藤堂高虎。後の築城名人が最初に手掛けた本格的な近世城郭だ。やがて城は城主を変え、紀州徳川の威光が漂う居城となるが、石垣には今なお築城当時の面影が刻まれている。新旧の時代が交錯する城郭で、刻の地層を読み解くタイムトラベルへ。



1 和歌山城
和歌山市一番丁3
073-422-8979
(和歌山城天守閣)
9:00~17:30
(入場は17:00まで)
12月29日~31日



4 SENQCHERE
(レストランサンクシェール)
和歌山市七番丁26-1
ダイワロイネットホテル和歌山 モンティグレ3F
073-435-0390
朝食/7:00~10:00
ランチ/11:30~14:30 (ラストオーダー14:00)
ディナー/18:00~21:30 (木・日曜日のみ・ラストオーダー20:30)
年中無休



5 太田城址
和歌山市太田



7 VENTOTTO (ヴェントット)
和歌山市十二番丁9
リヴァージュ十二番ビル1F
073-488-5726
12:00~18:00 (L.O. 17:00)
不定休

8 春子稲荷
和歌山市紀三井寺1201



9 紀三井寺
和歌山市紀三井寺1201
073-444-1002

column 厄除けのご利益が！
秀吉の焼き討ちを免れた寺として語り継がれる紀三井寺。紀州攻めに際し、寺に仕える春子の献身的な嘆願に感じ入った秀長が、放火・狼藉を禁じる禁札を与えたという。この伝説から、春子を祀った春子稲荷は、厄除けのご利益があるとされている。

6 和歌の浦

和歌山市新和歌浦1759
073-444-4349
(和歌の浦観光協会)



column 「和歌山」の名付け親が秀吉?!
紀州に入った秀吉は、風光明媚な和歌の浦を遊覧し、あまりの美しさに感嘆。後にその北方の岡山(現在の虎伏山)に築城した際、和歌の浦の「和歌」と岡山の「山」を組み合わせ「和歌山城」と名付けたのが、和歌山という地名の由来とされている。



10 漆器の町 黒江
和歌山市黒江
073-484-3233 (和歌山市観光協会)



11 黒牛茶屋
和歌山市黒江846
073-482-0005
10:00~17:00
きき酒は150円から楽しめる。
※きき酒は休止中。3月頃再開予定。
来店前にお問い合わせください



岡口門より天守閣を望む

石垣散策



1 天守台石垣
築城時に積まれた最古の石垣。元は石塔などだった転用石が多く見られ、周囲の石とは色が異なるものも。



2 石垣の変遷がわかる場所
豊臣家とその家臣・桑山家の時代に積まれた野面積みの石垣と、徳川時代の打込みハギの石垣が見られる。



3 鶴の溪の石垣
結晶片岩を用いた野面積み(自然の石をほぼ加工せず積んだ石垣)は豊臣・桑山期の特徴。隅には特に大きく平らな石が使用されており、刻印がある石も見られる。



2 お天守茶屋
和歌山市一番丁3天守閣前
073-488-7640
10:00~16:00
年中無休
お天守団子 350円



3 わかやま歴史館
和歌山市一番丁3
073-435-1044
(和歌山城整備企画課/平日のみ)
大人(高校生含む)100円
(天守閣との共通入場券あり)
小人(小・中学生)無料
9:00~17:30 (入場は17:00まで)
12月29日~31日



『豊臣兄弟!』の放映に合わせ、学芸員と「和歌山城に残る豊臣兄弟の痕跡」を巡る城内見学や、「わかやま歴史館」などでの企画展を計画しています。詳細は史跡和歌山城のHPをご覧ください。



詳しくはこちら！



2 那智山青岸渡寺三重塔と那智の滝

📍東牟婁郡那智勝浦町那智山68
☎0735-55-0001 (那智山青岸渡寺)



4 那智山美山亭

📍東牟婁郡那智勝浦町那智山715
☎0735-55-0008
🕒8:00~16:30 (食事 11:00~15:00)
📅年中無休



めはり寿司 1個230円



熊野エリア



じゃば黒ソフトクリーム 450円



5 那智山観光センター

📍東牟婁郡那智勝浦町那智山442-2
☎0735-55-0637
🕒9:00~17:00
📅年中無休

1 那智山青岸渡寺

📍東牟婁郡那智勝浦町那智山8
☎0735-55-0001

column

秀吉が寄進した大鯨口

本堂内の日本一の大鯨口(直径1.4m、重量450kg)は、秀吉が寄進したもので、再興の趣旨として豊臣家の子孫繁栄や武運長久への願いが刻まれている。戦災で溶けた東大寺の大仏の銅を使って製作されたという。



秘仏御本尊「如意輪観世音菩薩」御開帳

●4月12日(日)開山祭 10時~11時ご開帳
●8月17日(月)秘仏 御本尊御開扉法要 19時~20時頃

大河ドラマ「豊臣兄弟」放送記念御朱印帳
期間限定・授与料:2,750円(税込)

3 熊野本宮大社

📍田辺市本宮町本宮1110
☎0735-42-0009

column

熊野本宮大社の宝物である神額。秀吉の息子・秀頼が奉納したもので、銘の「秀頼御再興」は社殿再建を表す。秀吉が藤堂高虎に命じた本宮社殿造営は、秀吉の死後に竣工した。奉納時は四方に縁が存在し、黄色く変色した部分は黒漆、左右の龍や文字は金色だったという。



1 道の駅

ねごろ歴史の丘花み館

📍岩出市根来2347-20
☎0736-67-8737
🕒10:00~18:00
📅年中無休

季節のパフェ(写真は桃パフェ)
※販売中のパフェについてはInstagramをチェック→



根来エリア

Map16p

2 根来寺

📍岩出市根来2286
☎0736-62-1144



2 粉河寺

📍紀の川市粉河2787
☎0736-73-4830

粉河エリア

Map16p

1 かにい土産物店

📍紀の川市粉河2640
☎0736-73-4201
🕒9:00~17:00
📅不定休
※料金はいずれも直販価格



1 西国三十三所観音巡礼の一番札所。観音信仰が篤い母・なかの願いを受けた秀吉は、秀長に命じ、本堂(如意輪堂)を再建した。2 那智山青岸渡寺の本堂後方から眺めると、那智の滝、朱塗りの塔、桜が重なり、息を飲む光景だ。3 熊野速玉大社・熊野那智大社と共に、熊野三山を構成する熊野信仰の中心。4 那智の滝からほど近い土産物店&食事処。郷土料理のめはり寿司は食べ応えのあるサイズで、熊野の老舗漬物店・右京商店の高菜漬けを使用している。5 じゃば黒ソフトは、じゃばらと黒飴のソースを後掛け。ソフトクリーム本来の味わいも楽しめる。6 粉河寺境内で営業。名物の粉河寺みそは、米、麦、大豆に糀を合わせて発酵させた自然な甘み。生姜、しその風味と、瓜、なす、きゅうりの食感が絶妙だ。7 紀州平定で境内の堂塔伽藍が焼失するも、紀州徳川家の時代に再建した。8 館内のカフェでは、果物たっぷりのスイーツが大人気。あら川の桃を丸ごと使った桃パフェのシーズンは開店待ちの列ができることも。9 名刹根来寺の大塔は、国内最大の木造塔。かつて僧兵集団・根来衆が豊臣方と対立して焼き討ちになるも、重要文化財の大師堂とともに戦火を免れた。



2 根本大塔

📍伊都郡高野町高野山132
☎0736-56-2468
(高野町観光協会)

和歌山の二つの聖地と豊臣家の縁は、2人の人物によって強く結ばれた。1人目は豊臣兄弟の母・なか。なかの願いを受けた秀吉は、秀長に命じて那智山青岸渡寺の本堂を再建。母亡き後は、その菩提を弔う寺を高野山に建立している。2人目は秀吉に高野山焼き討ちを思いとどまらせ、霊山復興へ導いた応其上人だ。天下人を動かした人の縁。今も熊野、高野山のあちこちにゆかりの地や逸話など豊臣の痕跡が残っている。

聖地に残した豊臣の痕跡を巡る。

豊臣兄弟の物語を辿る。



3 奥之院

📍伊都郡高野町高野山550
☎0736-56-2468
(高野町観光協会)

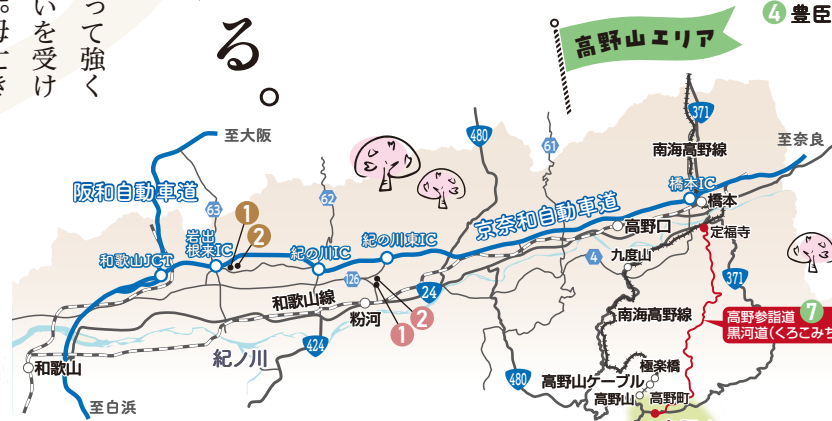


4 豊臣家墓所(奥之院内)



7 高野参詣道黒河道

☎073-441-2775
(和歌山県観光振興課)



5 中央食堂さんぼう

📍伊都郡高野町高野山722
☎0736-56-2345
🕒11:00~(売切れ次第終了)
📅不定休



←自分で作るようやくん最中 680円

6 高野山 café 雫

📍伊都郡高野町高野山360
☎0736-26-8571
🕒10:00~16:00
📅冬期不定休



1 高野山の総本山。秀吉が母の菩提を弔うために創建した青巖寺が興山寺と統合され金剛峯寺となった。2つの寺紋のうちひとつは豊臣家の家紋「五三の桐」だ。2 真言密教のシンボル。朱塗りの大塔と桜のコントラストが美しい。3 弘法大師空海の御廟がある高野山の信仰の柱。参道には皇族や大名、文人などの供養塔や墓石が20万基以上並んでいる。4 秀吉、秀長をはじめ、豊臣一家一族が眠る墓所。5 精進料理の基本である五味五色五法五禁に則った料理をいただける。6 高野山デジタルミュージアム内のカフェ。キュートなパティリー最中に、御菓子処さゞ波のあんこや求肥、アイスクリームなどをトッピングしてどうぞ。7 高野参詣道のひとつで、太閤道とも呼ばれる。鳴り物禁止の高野山で騒々しい歌会を催していた秀吉が、突然の雷雨に弘法大師の怒りを恐れ、馬で宿場町・橋本までこの道を駆け降りたという。

メロン

農園紀の国

例年：7月上旬～8月中旬

メロン畑でお気に入りの1個を見つけて持ち帰るマスクメロン狩りか、食べごろをひんやり冷やしたマスクメロンの食べ放題、好きな方を選べる。両方セットの贅沢プランも。

御坊市名田町上野1335-4
0738-29-3070
9:00～17:00
休 木曜日



詳しくはこちら



桃



若葉農園 桃狩り体験農場

例年：6月中旬～8月中旬

紀の川市桃山町で栽培される「あら川の桃」は、全国で知られるブランド桃。若葉農園ではこの桃を、完全有機栽培で育てている。もぎたてにかぶりつき、甘さと芳香を堪能しよう。

紀の川市桃山町元205-2
0736-66-1104
9:00～12:00、13:00～16:00
不定休(要相談)



詳しくはこちら



梅



ぶらむ工房 青梅狩り体験

例年：6月上旬～6月中旬

日本一の広大な梅林・紀州みなべ梅林の中にある梅畑で、梅の最高峰と言われる紀州南高梅の青梅狩りを体験。梅干しや梅酒を漬ける梅しごと、自分でもいだ梅を使えばより一層楽しいはず。

日高郡みなべ町晩稲1187
0739-74-2406
午前10:15～、午後14:00～
休 元日のみ



詳しくはこちら



ジューシーな季節！

和歌山の春から夏の味覚

果物狩り&スイーツ

フルーツ王国・和歌山では、春から夏にかけて様々な果実が採れる。豊かな自然の中で収穫を楽しみ、もぎたての味を満喫しよう。果物たっぷりのスイーツも見逃せない。



巨峰

有田巨峰村

例年：8月中旬～9月下旬

粒が大きく甘み強い巨峰をはじめ、ぶどうを中心とした様々なフルーツを栽培している大型の観光農園団地。食べ放題の有無や、狩りたいぶどうの種類など、お好みに合わせて訪れる農園を選ぶのもうれしい。

有田郡有田川町川口
0737-32-4484(期間中のみ)
8:00～18:00
休 開園期間中は無休



詳しくはこちら



和歌山産フルーツのスイーツとドリンク
ドルチェ カフェ アランチャ
DOLCE e CAFFE ARANCIA

県内約40軒の農家から直接仕入れた旬のフルーツを、スイーツやジュースに。その時期しか味わえないメニューが魅力だ。わかやまポンチにも使われる和歌山クラフトソーダは定番も含め15種類が揃う。



フルーツスムージー・ダブルトッピング 1,000円～※ジェラートとフルーツをトッピング



フルーツたっぷりのショートケーキ 600円



サングリア 950円



わかやまポンチ好きなソーダで割って。950円



和歌山市毛見994
073-444-6171
10:00～18:00
休 火曜日、金曜日
(祝日、季節のイベント日は営業)



ブルーベリー



中西農園

例年：7月中旬～8月中旬

完熟ブルーベリーを摘み取って、生のまま食べられる収穫体験。一般的なブルーベリーは、未熟で出荷されるため、酸味が強くなりがち。新鮮さの証であるブルーム(白い粉)をまとった果実を口に入れば、ジャムのような甘さに驚くはず。

海南市大野中938-1
090-3677-9974
9:00～17:00
休 火・水曜日

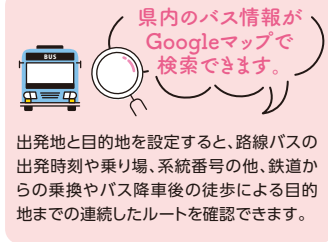


詳しくはこちら



Fruit-based sweets

大阪府



和歌山市観光協会	Tel.073-433-8118	有田市観光協会	Tel.0737-83-1111	みなべ観光協会	Tel.0739-74-8787	上富田町観光協会	Tel.0739-47-0550
海南市観光協会	Tel.073-484-3233	湯浅町観光協会	Tel.0737-22-3133	田辺市熊野ツーリズムビューロー	Tel.0739-26-9025	すさみ町観光協会	Tel.0739-34-3200
紀美野町観光協会	Tel.073-488-2611	広川町観光協会	Tel.0737-23-7764	田辺観光協会	Tel.0739-26-9929	新宮市観光協会	Tel.0735-22-2840
紀の川市観光協会	Tel.0736-77-2511	有田川町観光協会	Tel.0737-52-2111	龍神観光協会	Tel.0739-78-2222	南紀串本観光協会	Tel.0735-62-3171
岩出市観光協会	Tel.0736-62-7101	御坊市観光協会	Tel.0738-23-5531	大塔観光協会	Tel.0739-48-0301	南紀串本観光協会(古座)	Tel.0735-72-0645
橋本市観光協会	Tel.0736-33-1111	美浜町防災まちづくり委員会	Tel.0738-23-4902	中辺路町観光協会	Tel.0739-64-1470	古座川町観光協会	Tel.0735-70-1275
かつらぎ町観光協会	Tel.0736-22-0300	日高町観光協会	Tel.0738-63-3806	熊野本宮観光協会	Tel.0735-42-0735	那智勝浦観光機構	Tel.0735-52-6153
九度山町観光協会	Tel.0736-54-2019	由良町観光協会	Tel.0738-65-3852	南紀白浜観光協会	Tel.0739-43-3201	太地町観光協会	Tel.0735-59-2335
高野町観光協会	Tel.0736-56-2468	日高川町観光協会	Tel.0738-22-2041	紀伊半島観光情報ステーション	Tel.0739-42-2900	北山村観光協会	Tel.0735-49-2324
高野山麓ツーリズムビューロー	Tel.0736-26-7988	印南町観光協会	Tel.0738-42-1737	日置川観光協会	Tel.0739-34-5707		

和歌山県旅協ネトル生活衛生同業組合	Tel.073-431-1366	高野山宿坊協会	Tel.0736-56-2616	白浜温泉旅館協同組合	Tel.0739-42-2215	椿温泉観光協会	Tel.0739-46-0909
和歌の浦観光協会	Tel.073-444-4349	日高町旅館民宿組合	Tel.0738-63-3535	白浜温泉公認民宿組合	Tel.0739-43-3534	すさみ町民宿組合	Tel.0739-55-2293
加太観光協会	Tel.073-459-0003	田辺市旅館業組合	Tel.0739-22-5544	白浜宿泊ネットサービス	Tel.0739-43-2706	南紀勝浦温泉旅館組合	Tel.0735-52-0048
紀三井寺観光協会	Tel.073-444-1004	龍神温泉観光宿泊案内所	Tel.0739-79-0339	南紀白浜しらすな会	0120-53-1662	那智勝浦町民宿組合	Tel.0735-52-2318

読者アンケート

南海電鉄コールセンター
☎050-3090-2608(8:00~21:00)

Tel 073-422-4631

